作図単位 とは

■作図単位 とは

ペナップとグリッド 極トラッキング	オブジェクト スナップ	3D オブジェクト スナップ	ダイナミック入力	クイッシー
 ✓ スナップ オン(S) (F9) スナップ オ間隔石 スナップ × 間間高(P): スナップ × 間間高(C): ✓ × と Y の間間高を同一にご 枢間間高 極間間高 4回間間高(D): スナップのタイプ ④ グリッド スナップ(R) ④ 印刷形状スナップ(R) ④ PolarSnap(O) 	10 10 33500 10	 ✓ グリッド オン(G) (F1 グリッド スタイル ドット グリッドを表示 □ 20 モデル空間((□ プロック エディが() □ ジート/レイアの グリッド (1)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)) : :) :(H) 10 10 5 いたの分割を許可 いたの分割を許可 いたがらいいた。 :(ご従う(U)	T(B)

左図のように グリッドX間隔:10、グリッドY間隔:10 に設定したとします。

このときに、縦50、横100 の 長方形を描いて寸法を描画すると 当然、50 と 100 が表示されます。 しかし、この 50 や 100 が具体的に ミリメートルなのか はたまた インチなのかは、図面を見ただけ ではわかりません。このことは、単位ミリメートルにて描かれた図面と 単位インチで描かれた図面で は 同じ 100 であっても、100mm と 100インチ というように 25.4倍長さが異なることになります。

つまり、作図単位を把握していないと、例えば100mm で描いたつもりでも 実は2540mm だったということが発生します。グループ内で、または、他の組織間で、図面を共有する場合にいろいろな不都 合が発生してしまうのです。

■不具合の例





この窓(ブロック)を作画中の高さ 2400mm の壁に挿入して上図のよう にするはずでしたが・・・



実際には、高さ・幅ともに25.4倍の大きさの 窓が挿入されてしまいました。

■不具合の原因

① 窓ブロックは 作図単位インチの図面にて作成されたのでしょう。

この為、窓の高さ・幅は 2000mm(2メートル)ではなく、2000インチ(50.8メートル)であったと思われます。

② このブロックを、作図単位ミリメートルの図に挿入したため、高さ・幅 2000mm のはずの窓が 50800mm にて描画されたということです。

■作図単位 はどうやって設定する?

まずは、図を描き始める前に作図単位を設定しておくことが重要です。 -DWGUNITS コマンドを使用します。以下に、コマンド入力例をしまします。

コマンド: - DWGUNITS	[長さの単位]
作凶単位: 1. インチ	「1.インチ」から「3.ミリメートル」に変更した例です
2. 74-1	「長さ表示形式】
3. ミリメートル 4. センチメートル	「2 十進表記」を選択した例です
5. デジメートル	
6. X-トル 	
長201単位 <1>: 3 佐岡単位孝元形式。	2] :小数点以下の桁数を2桁に設定した例です
1. 指数表記	
2. 十進表記	以下からは、はい/いいえにて設定します。
長さ表示形式 <2>: 2	
長2表示稍度 <1>: 2 挿 λ 時に他の図面のオブジェクトを見度設定しますか? [けい/y\/いいえ/ハヽ1 /けい/y\、・ v	
INSUNITS δ f $\mathbb{R}^{1/2}$ \mathbb	[挿人時に他の図面のオフシェクトを尺度設定しますか?]
** 警告: この図面データベースの単位を変更しました。**	はい を選択した例です
** 新しいオブジェクトはすべて新しい単位に従って作成されますが、 **	「INSUNITS を作図単位に一致させますか?]
** 防守のオフンエントは自動穴反設定を指定しないと ** ** サイズ仕変わりません。 **	
単位の変更を反映するために現在の図面のオブジェクトを尺度設定しますか? [はい(Y)/いいえ(N)] <はい(Y)>: y	はいを選択した例です
ペーパー空間のオブジェクトを含めますか? [はい(Y)/いいえ(N)] <はい(Y)>: y	
フータベー人全体を尺度設定します	以下は、-DWGUNITS コマンドにて単位を変更する前に、既に変更後と異なる単
その時間では、「「「「「」」」、「「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	位にて作図したオブジェクトがある場合にのみ表示されます。
ペーパー空間内の図形を尺度設定します	
ペーパー空間内の図形を尺度設定します	
EI▼ ZZにコマンドを入力	[単位の変更を反映するために現在の図面のオブジェクトを尺度設定しますか?]
	はい を選択した例です
	「ペーパー空間のオブジェクトを含めますか?〕

[長さの単位(作図単位)]

モデル空間における ユニットの長さの単位を選択します。(グリッド間隔1が1ユニット) 1. インチ 2. フィート 3. ミリメートル 4. センチメートル 5. デシメートル 6. メートル

[長さ表示形式]

長さを示す数値の表示形式を選択します。 1. 指数表記 2. 十進表記 3. 工業図面表記 4. 建築図面表記 5. 分数表記 ※ 3. 以降は、長さの単位が インチ の場合のみ指定可能なようです。

[長さ表示精度]

少数点以下の桁数を0から8までの数値にて指定します。

[挿入時に他の図面のオブジェクトを尺度設定しますか?]

正直、意味不明です。そのまま読むと、他の図面によって描かれた ブロック・イメージなどを挿入するときに その尺度を設定するか?ということ だと思いますが どういうことなのか 理解できません。UNSUNIT を有効にしますか?という意味?かな? とりあえず、いつも<Yes>

[INSUNITS を作図単位に一致させますか?]

- INSUNIT(システム変数)とは、ブロック、イメージ、または外部参照を 図面に挿入またはアタッチしたときの 自動尺度設定の値を示します。 0:単位なし 1:インチ 2:フィート 3:マイル 4:ミリメートル 5:センチメートル 6:メートル 7:キロメートル 8:マイクロインチ 9:ミル 10:ヤード 11:オングストローム 12:ナノメートル 13:ミクロン 14:デシメートル 15:デカメートル 16:ヘクトメートル 17:ギガメートル 18:天文単位 19:光年 20:パーセク 21:米国測量フィート
- 「Yes」を選択すると、この値を 先に設定した[作図単位]と同じ値に設定します

AutoCAD にて作図する線の長さは、CAD上のユニットの数とその単位で決定します。つまり図形の基本データは、ユニットの数で表されたものでしかなく、実際の長さにするには1ユニットが1ミリメートルなのか、1インチなのかを指定する必要があります。INSUNIT は、挿入するブロックの

ユニットの単位を指定することで、現在の図面との 単位の違いを考慮して ブロックのユニット数を変換するためのパラメータと言えます。 INSUNIT を作図単位と一致させるということは、現在の図の単位と挿入するブロックの単位は同じであるということを意味します。 とりあえず、いつも<Yes>

[現在の図面内のオブジェクトを尺度変更して単位の変更を反映しますか?]

既に描画済みのオブジェクトを 作図単位変更後の 大きさで描画し直します。

例えば、作画単位:ミリメートル にて、描画された 500 X 500 ユニット(500mm x 500mm)の正方形は、作画単位:センチメートルに変更 した場合、50 x 50 ユニット(50cm x 50cm)に再描画されます(同じ寸法に描き直します)。

間違えた(意図していない)単位を 正しい単位に変えるときは<No> 意図的に途中から 単位変更する場合は<Yes> ・・・かな?

[ペーパー空間のオブジェクトを含めますか?]

ペーパー空間のオブジェクトについても、同様に単位変換を行うかをコントロールします。 このあたりの動きは、設定によって(設定値にどこか矛盾があるのか・・・)動作不安定になることがありそうです。難しい・・・。 2つの作画単位 インチ の図面内にて作成されたブロックあるとします。一方は、78.75 インチ四方の窓。もう一方は、誤って作成した 2000インチ四方の窓とします。これら2つのブロックを 作画単位をミリメートルに設定した図面上に、希望のする 2m四方の窓として挿入する方法を紹介します。



① 78.75インチ の窓を挿入する場合



UNITS コマンドにて「単位管理」ダイヤグラムを 表示させます。

挿入されるコンテンツの尺度単位 に インチ を選 択します

ブロック「窓(78.75インチ)」を挿入すると、挿入 時に「ブロック挿入」ダイヤグラムが表示されます が、「ブロック単位:インチ」、「係数:1」に なっていることがわかります。

おそらく、1:1の尺度で挿入する意味なので しょう(きっと)

ブロック「窓(78.75インチは)」78.75インチ(約 2000mm)の大きさで挿入されます。







UNITS コマンドにて「単位管理」ダイヤグラムを 表示させます。

挿入されるコンテンツの尺度単位 に ミリメートル を選択します

ブロック「窓(2000インチ)」を挿入すると、挿入 時に「ブロック挿入」ダイヤグラムが表示されます が、「ブロック単位:インチ」、「係数:25.4」に なっていることがわかります。

おそらく、25.4:1の尺度で挿入するという意味な のでしょう(きっと)

ブロック「窓(2000インチ)」は 2000mm の大きさ で挿入されます。



■UNITS / -DWGUNIT / INSUNIT について

下図において 1 と1 '2 と2 '3 と3 'は同一の項目です

UNITS	- DWGUNITS
 単位管理 ●方(ブ(丁): ●月度 タイブ(丁): ●月度 タイブ(丁): 「洋進表記」 ~ ● 「「進表記」 ~ ● 「「進表記」 ~ ● 「「進表記」 ~ ■ 「市計回り(ご) サンブル出力 152,20038,0 3450 	 [長さの単位] ①, [長さ表示形式] ②, [長さ表示精度] [挿入時に他の図面のオブジェクトを尺度設定しますか?] [INSUNITS を作図単位に一致させますか?] [単位の変更を反映するために現在の図面のオブジェクトを尺度設定しますか?] [ペーパー空間のオブジェクトを含めますか?]
照明 照明の強度を指定する単位: 国際(SD単位 ~ OK キャンセル 角度の方向(D) ヘルブ(H)	INSUNITS INSUNIT の新しい値を入力 <4>:1 0:単位なし 1:インチ 2:フィート 3:マイル 4:ミリメートル 5:センチメートル 6:メートル 7:キロメートル 8:マイクロインチ 9:ミル 10:ヤード 11:オングストローム 12:ナノメートル 13:ミクロン 14:デシメートル 15:デカメートル 16:ヘクトメートル 17:ギガメートル 18:天文単位 19:光年 20:パーセク 21:米国測量フィート